

# = Match Report =

令和7年度第19回 千葉県高等学校新人体育大会 サッカー大会女子の部

決勝戦

2026年 1月 31日 (土) 12:30 kick off 会場( フクダ電子スクエア )

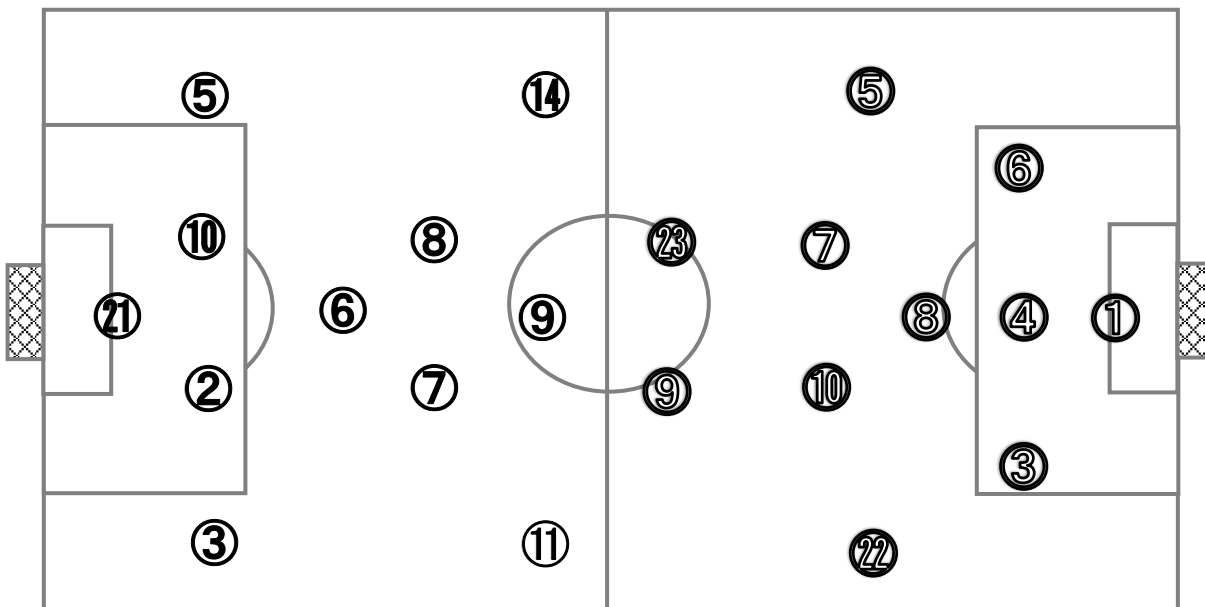
マッチNo.【 20 】

暁星国際 高校( 黄 ) vs 幕張総合 高校( 白 )

1	0 - 1	1
	1 - 0	
	0 - 0	
	0 - 0	
	1 PK 3	

基本システム 1 - 4 - 3 - 3

基本システム 1 - 3 - 5 - 2



## 【Match Report】

立ち上がりは幕張総合が前線から激しいプレスをかけ、守備から試合のリズムをつくった。中盤での激しい攻防が続く中、前半7分、幕張総合が中盤でボールを奪い素早くカウンターを発動。MF⑩守谷がDFラインの裏でボールを受け、GKとの1対1を制して折り返すと、MF⑦鈴木が詰めて先制点を挙げた。その後も幕張総合のペースで試合は進むが、暁星国際も次第に相手のプレスに順応。ボールを保持しながらプレッシャーを回避し、FW⑨小野、MF⑦一條のポストプレーを起点に攻撃を展開した。CKやFKなどセットプレーの機会も増えたが、決定力を欠き、前半は1-0で幕張総合がリードして折り返した。

後半、暁星国際はCB⑩鳴海をボランチに配置するポジション変更を行い、ボールサイドへのプレッシャーを強化した。奪ったボールを素早く動かし、DFライン背後へのパスでチャンスを作る。幕張総合は前半に比べプレスの強度が落ち、暁星国際に押し込まれる時間帯が増えたものの、ゴール前で身体を張った守備で失点を防ぐ。しかし61分、暁星国際がスルーパスにFW⑪芳垣が抜け出し、FW⑨小野ヘラストパス。GKをかわして同点ゴールを奪った。その後は一進一退の攻防が続き、1-1のまま後半を終えた。

延長戦に入ると、両チームがゴール前まで迫る場面を作ったが、いずれも得点には至らず、勝負はPK戦へ突入。PK戦では幕張総合GK①尾白が3本連続でセーブを見せ、激戦を制した幕張総合高校が優勝を果たした。

記載責任者 所属( 千葉県:市川高等学校 ) 氏名( 高橋暁 )